

DT-870/DT-5100

Service Pack 2

インストールマニュアル

変更履歴

No	Ver	更新日	項	改訂内容
1	1.01	2003/08/08	1	【追加】注意！ “読み取り専用”のチェックはしないで下さい。

< 目次 >

1	はじめに.....	1
2	対応内容.....	2
3	Service Pack 2 インストール方法.....	6
4	すでに導入されているお客様にインストールするには	12

1 はじめに

このプログラムは以下の機種のみでご使用になれます。
その他の機種では使用しないでください。

<<対象機種>>

DT-870 , DT-5100
(Build#4139)

<<Build 番号の確認方法>>

"スタート"メニューより"設定" "コントロールパネル" "バージョン情報" Build ID で確認できます。

提供ファイル

- **sp_5100.arm.cab** … DT-5100 用の Service Pack 2 です。
- **sp_5100_backup.arm.cab** … DT-5100 用の Service Pack 2 と自動復旧ツールにて現在の状態をバックアップします。
- **sp_870.arm.cab** … DT-870 用の Service Pack 2 です。
- **sp_870_backup.arm.cab** … DT-870 用の Service Pack 2 と自動復旧ツールにて現在の状態をバックアップします。

今回ご提供する sp_870.arm.cab、sp_5100.arm.cab は、必要なファイルのコピーや ServicePack1 がすでにインストールされている場合は、そのファイル名のリネームを行い、本体 RAM が初期化されても、ServicePack2 が自動的にインストールする仕組みをご提供しております。

また、sp_5100_backup.arm.cab、sp_5100_backup.arm.cab は、上記の仕組み + 自動的に現在の状態のバックアップ処理を行います。

ご使用状況に合わせてファイルを使い分けてください。

<注意！>

DT-870/5100 は電池の消耗により本体 RAM のデータが初期化されます。本サービスパックをインストールしてあっても一旦初期化されてしまうとサービスパックも削除されてしまいます。よって本サービスパックをインストールしたら、必ずバックアップをお取りになることをお勧めいたします。

“スタート” “プログラム” “ユーティリティ” “バックアップツール”にてバックアップを実行できます。

sp_5100_backup.arm.cab、sp_5100_backup.arm.cab をお使いになればサービスパックインストール後自動的にバックアップが実行されます。

提供ファイルには“読み取り専用”のチェックはしないで下さい。エラーの原因になります。

2 対応内容

以下に Service Pack 2 の対応内容を記述します。Service Pack 2 には、Service Pack 1 の内容も含まれております。

Service Pack 2 対応内容

<機種別内容>

DT-870

2DScanner：暗所等の環境状態に応じた読取改善機能の実装をし、アプリケーションから関数で設定や設定ツールで変更可能にしました。

DT-5100

Power：電池バックアップ時間モードの切替機能を実装し、電池残容量警告後のメモリー保護時間を 1.5 日/3 日に変更可能にしました。

(ソフトウェア開発キットを用いてのみ対応可能です。対応ソフトウェア開発キット Version:2.00)

Camera：プレビュー表示中の OFF/ON で LOGFILE ができる問題を修正しました。

Camera：縮小画面表示が遅い問題を修正しました。

Camera APL：モバイルカメラで画像ファイルを選択せずに、メール ICON をタップするとエラーが発生する問題を修正しました。

<共通内容>

System：Service Pack のバージョン表示機能を実装しました。コントロールパネルのバージョン情報で確認可能です。アプリケーションから取得する場合はレジストリを参照してください。

(レジストリ値) ¥¥HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥CASIO¥Service Pack"

名前:"Version"

値:2.03

Service Pack：Service Pack インストール処理を改善し、「OK」のタップや「手動リセット」を自動化しました。

Bluetooth：接続モード R0/R1/R2 の切り替えをレジストリにて切替可能にしました。ただし、レジストリ変更の為、変更後にリセットが必要となります。

Backup Tool : Service Pack 1.0 での修正の更なる修正をしました。しかし、ユーザー辞書を BackUp することはできません。ユーザー辞書を保持する場合は、FlashDisk 上に置きお使いください。

Copy Tool : スタートアップフォルダに常駐プログラムを入れて置くと本体間コピーが出来ない問題を修正しました。

IME : アプリケーションプログラムから IME ツールバーを「表示」に設定しても IME ツールバーが表示されない問題を修正しました。(コントロールパネルで IME ツールバーを非表示にしていた場合)

Inbox : ダイアログ/Tool バー等画面に収まるようにしました。

SS 無線 : SS 無線使用中に AP (アクセスポイント) 一覧を見ると Window がフリーズすることがある問題を修正しました。

SS 無線 : 圏外、圏内移動時の再接続遅い事がある問題を修正しました。

SS 無線 : SS 無線のプロパティで受信電界強度を表示した状態で電界強度の低い範囲(通信の切断と接続を繰り返し行われる)にいと、OS の処理速度が遅くなる場合がある問題を修正しました。

SS 無線 : コントロールパネルからの無線 ON/OFF や省電力モード切替でフリーズする事がある問題を修正しました。

SS 無線 : SS 無線使用時のドライバーリロード時 (OFF/ON、省電力モードの切替、AP 一覧での再検索時等) で SS 無線カードを認識できないことがある問題を修正しました。

例)

- 擬似挿抜で抜けたことにならないことがある
- SS 無線 LAN の ICON が出なくなり、無線通信が使えなくなる場合がある
- 通信遮断が起こることがある。
- 無線アイコンが 2 個表示されることがある。

SS 無線 : 末尾のみ違う SSID (TESTVoIP と TESTVoIP2) で、VoIP の方に接続中に 2 の方を選んで接続ボタンを押しても VoIP の方につながる問題を修正しました。

SS 無線 : APL からライブラリを使用して擬似挿抜による無線電源の ON/OFF ができない場合がある問題を修正しました。

Service Pack 1 対応内容

<機種別内容>

DT-5100

Key : Fn+7,8 で所定レジストりに設定されたアプリケーションが起動できるようにしました。

Power : 主電池低下警告メッセージをアプリケーションより取得できるようにしました。

Power : 主電池低下警告から完全放電までの時間を約 18 時間から 1.5 日にしました。

Camera APL : 画像をメールに添付して送信する機能が動作しない問題を修正しました。

Voice Recorder : 2 文字以上の名前のフォルダを作成することができない問題を修正しました。

Voice Recorder : 「すべてのフォルダ」を選択してもデフォルトフォルダの直下のファイルしか表示対象になっていませんでしたがその下のフォルダにあるファイルも表示対象にするように修正しました。

Voice Recorder : 音量設定が 10 段階になっていますが、5 段階で設定するように修正しました。

Voice Recorder : メールに添付して送信する機能が動作しない問題を修正しました。

Scanner : 異なるアプリケーションからレーザースキャナーモジュールを 2 重起動するとレーザーが発光するが読取ができなくなる問題を修正しました。

Scanner : タスクバーのレーザースキャナーアイコンをタップし、メニューを表示させた状態で再度アイコンをタップすると、メニューが消えなくなる問題を修正しました。

Power : 大容量電池を装着後に標準電池に交換したのに大容量電池で残量計算される問題を修正しました。

Serial : シリアル通信中は、オートパワーオフを禁止するように修正しました。

<共通内容>

自動復旧 Tool : 自動復旧ツールを追加しました。

自動復旧ツールについての詳細は、自動復旧ツール解説書をご覧ください。

自動復旧 : RAM が初期化されても自動で Service Pack が当たる仕組みを追加しました。

IME : IME 表示を任意に ON/OFF できるようにしました。

SIP : コントロールパネルの入力設定にてジェスチャー機能を無効にできない問題を修正しました。

Key : [0]キーが機能解説書と違う動作をしておりましたが解説書通りに動作するよう修正しました。

Power : システムライブラリにより、IO ボックスに乗せた時の電源 ON を禁止しても ON する問題を修正しました。

File(FLASH) : コントロールパネルの記憶域マネージャで FlashDisk を [非マウント][フォーマット]してしまうとパーティションが作成されない問題を修正しました。

PCMDIA/CF : PCMCIA カードまたは CF カードをフォーマットすると、フォーマットしたカードが使用できなくなる問題を修正しました。

Backup Tool: バックアップツールでバックアップを取ろうとするとエラーが起きる問題を修正しました。

SS 無線 : 電源 ON 時に無線が利用できるまでの時間を、8 秒程度に修正しました。

Network : ダイヤルアップコネクションにて IrCOMM を指定できるように修正しました。

Copy Tool : レジストリ転送設定で、「全て」「ユーザ」「システム」を設定しても動作対応ができていない問題を修正しました。

3 Service Pack 2 インストール方法

インストールの方法は、

- PC からのダウンロード
- IE を用いてダウンロード (DT-5100M50SC、DT-870M50S、DT-870M52S のみ)

の 2 つの方法があります。

他の DT-870/DT-5100 に展開する方法は、

- 本体間コピー (子機作成)

の方法があります。

PC からのダウンロードに必要なもの

- ・ PC 側通信ソフト LMWIN32 もしくは ActiveSync
- ・ I/O ボックス DT-5100 用 : DT-5160I0、DT-5164I0 / DT-870 用 : DT-864I0
- ・ ケーブル RS-232C : DT-887AXA (DT-5614I0、DT-864I0 のみ)、USB : DT-380USB

なお、下記ケーブルと ActiveSync があれば、PC と本体を直結することでダウンロードが出来ます。

- ・ DT-5180RSC (DT-5100 用 RS232C 変換アダプター) + DT-887AXA (DT-5100 用 RS232C ケーブル)
- ・ SB-201 (DT-870 用ミニ USB ケーブル)

IE を用いてダウンロードに必要なもの

- ・ http もしくは FTP が使用できる環境
- ・ SS 無線アクセスポイント (規格 : IEEE802.11b)

本体間コピーに必要なもの

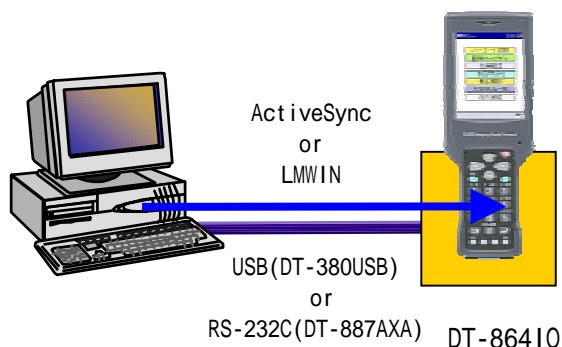
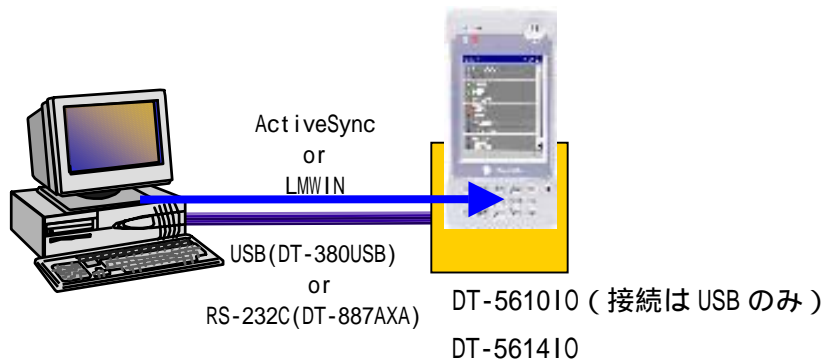
- ・ Service Pack 2 をインストール済みの DT-870、DT-5100

注意！本体間コピーを行うと、親機のコピーを作成しますので、IP アドレスやコンピュータ名等までコピーされてしまいますのでご注意ください。

(1) PC から DT-870/DT-5100 ヘダウンロード方法

I/O ボックス経由

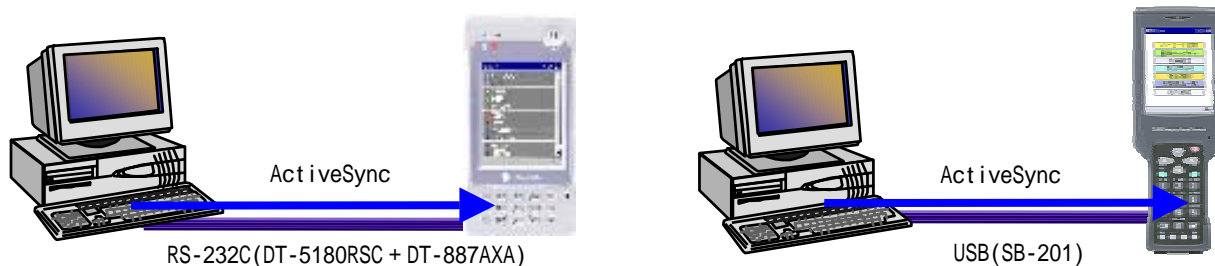
PC と DT-5100/DT-870 を I/O BOX で接続します。(PC 側の通信ソフトは ActiveSync もしくは LMWIN を使用します。LMWIN に対しては、DT-870/DT-5100 側は“スタート” “プログラム” “通信” “FLCE” を使用します。) ActiveSync、LMWIN の詳しい操作方法は、ソフト機能解説書をご参照ください。



LMWIN もしくは ActiveSync を用いて DT-870/DT-5100 の任意の場所に sp_870.arm.cab もしくは sp_5100.arm.cab をコピーします。コピー完了後、DT-870/DT-5100 上で実行します。

RS-232C/USB 直結

PC と DT-5100/DT-870 をシリアル/USB ケーブルで接続します。(通信ソフトは ActiveSync を使用します)



ActiveSync を用いて DT-870/DT-5100 の任意の場所に sp_870.arm.cab もしくは sp_5100.arm.cab をコピーします。

IE を用いてダウンロードする方法

Web サーバーより SS 無線を介して DT-5100/DT-870 に sp_870.arm.cab もしくは sp_5100.arm.cab をダウンロードします。

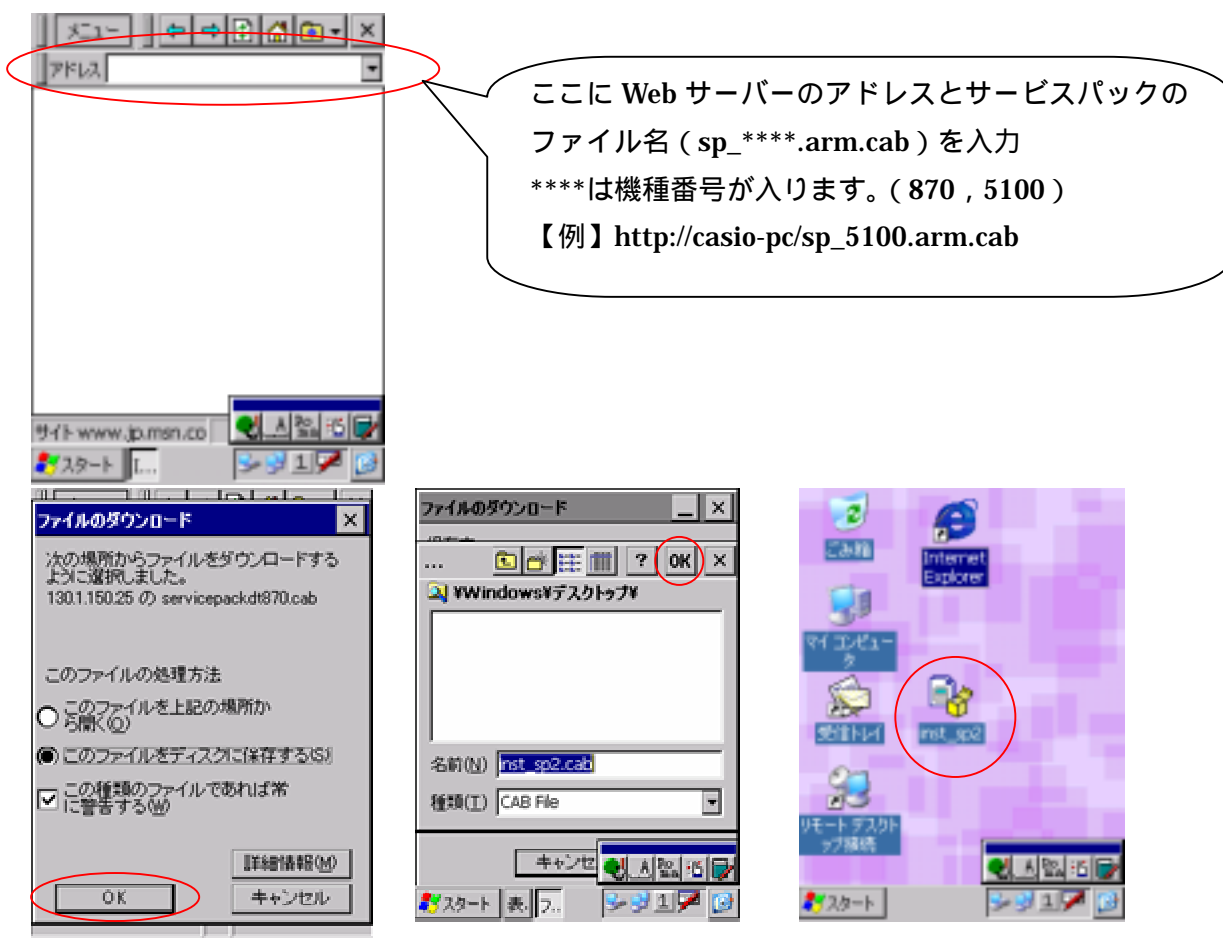
< 事前作業 >

Web サーバーにお使いの機種種のサービスパック (sp_870.arm.cab / sp_5100.arm.cab) を置いておきます。続いて SS 無線環境を構築します。DT-5100/DT-870 側でネットワークに接続する設定を行います。(設定の詳細は、SS 無線導入マニュアルをご参照ください。)

< DT-5100/DT-870 側操作 >

DT-5100/DT-870 の IE のアドレスに Web サーバーのアドレスとサービスパックのファイル名を入力します。

入力後エンターキーを押すと下図のような画面が表示されます。ここでそのまま“このファイルをディスクに保存する”で OK ボタンを押します。次にダウンロード先が聞かれますので操作しやすい所にダウンロードします。



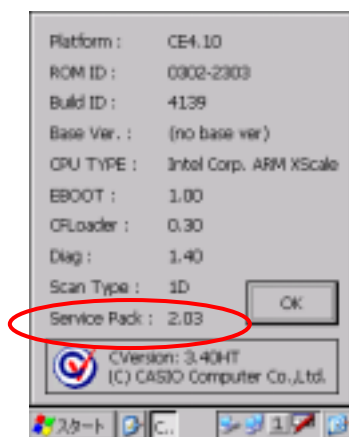
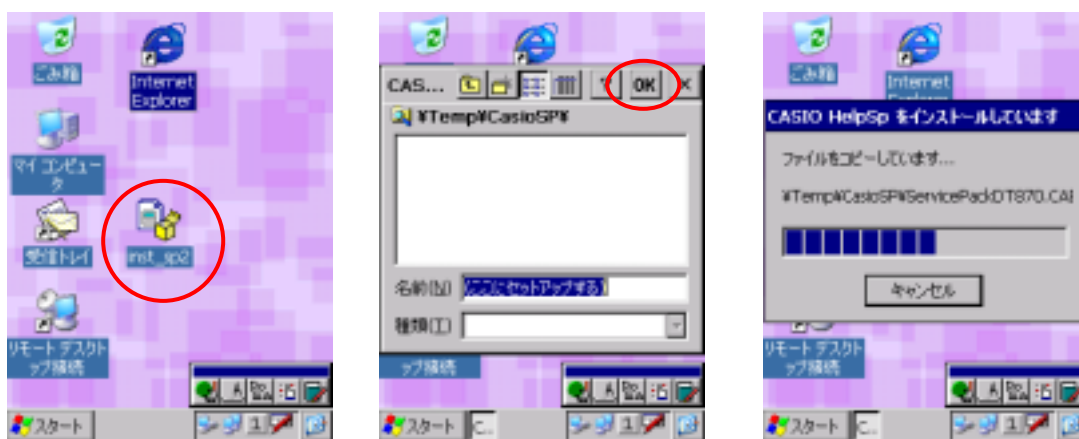
(2)インストール方法

続いてダウンロードした ServicePack2 の操作方法を解説します。

以下 DT-5100 の場合を記述してあります。DT-870 をご使用の場合は、ファイル名を置き換えてお読みください。

- 1 . sp_5100.arm.cab を DT-5100 の任意のフォルダ(下図ではデスクトップ)に前項の方法を用いてダウンロードします。
- 2 . DT-5100 上で sp_5100_backup.arm.cab をダブルタップします。
- 3 . インストール先を指定するダイアログが表示されますがそのまま OK を押してください。
注意：デフォルト(¥Temp¥CasioSP¥)のディレクトリを使用してください。
- 4 . 後は自動でインストールが行われます。
- 5 . インストールが完了すると FlashDisk 内に “Casio” フォルダが作成され、その中に Restore.exe というバックアップ用プログラムが自動的に作成されます。このファイルを実行すると現在の状態をバックアップし、RAM が初期化されても自動的にバックアップファイルを復元する仕組み(自動復旧ツール)を DT-870/DT-5100 内に作成します。自動復旧ツールに関しては、別資料の自動復旧ツール解説書をご覧ください。
- 6 . Service Pack 2 がインストールされたか確認するには、“スタートメニュー” ”設定” ”コントロールパネル” ”バージョン情報”で Service Pack で確認できます。

今回提供の Service Pack のバージョン：2.03



インストールが完了すると FlashDisk 内に新たに CASIO フォルダと CE フォルダが作成されます。このフォルダは本体 RAM が初期化されてしまった時に自動的にサービスパックを当てる仕組みが入っております。なるべく消去されないことをお勧めいたします。

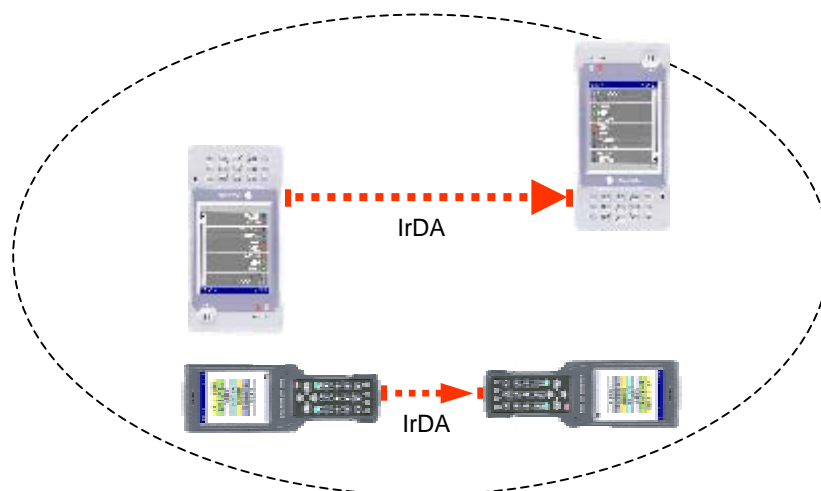
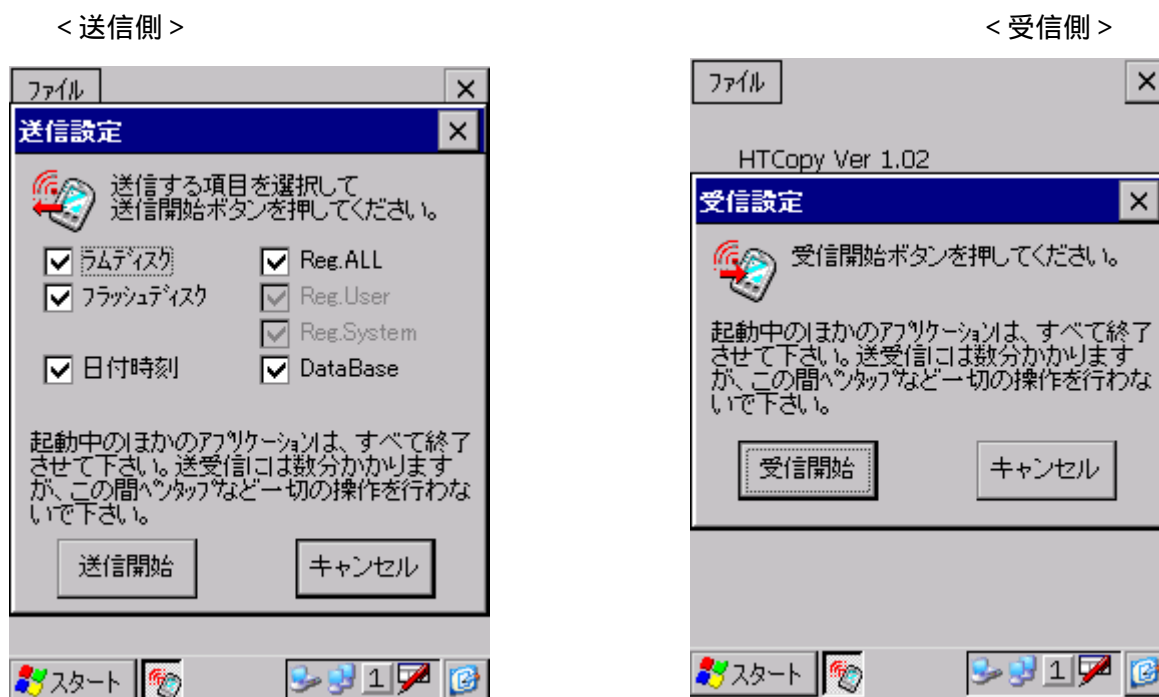
< サービスパックインストール後の注意事項 >

- ・セットアップの処理中に、”*.csp.old”という拡張子のファイルを作成し、使用します。
この拡張子のファイルは、使用しないで下さい。

- ・同様に”¥Temp¥ServicePackOld”というフォルダを作成し、使用します。
このフォルダは、使用しないで下さい。

(3) 本体間コピー方法

前項にてサービスパックをセットアップされた DT-5100/DT-870 から、セットアップされていないものへ「本体間コピー機能」を使用してコピーします。（「スタート」ボタンを押して「プログラム」「ユーティリティ」「本体間コピー」を呼び出し、「送信」と「受信」を選びます）



「送信」と「受信」は、どちらを先に始めても構いません。

<注意！> 本体間コピー終了後、¥FlashDisk¥Ce¥ARM¥ServicePackDTxxxx.CAB は「読取専用ファイル」に設定されているか確認してください。「読取専用ファイル」にいておかないと CAB ファイルの特性で一度インストールすると消えてしまいます。

: ServicePackDTxxxx の xxxx の部分は機種名(870,5100)が入ります。

4 すでに導入されているお客様にインストールするには

すでに導入されているお客様にインストールする方法として以下の2つの方法(例)を紹介いたします。以下 Service Pack 2 を SP2 と略記いたします。

<【例1】WEB アプリケーションの場合>

IIS 等より、DT-870/5100 の IE を利用し端末にダウンロードします。

ダウンロード後 SP2 を手動で実行します。

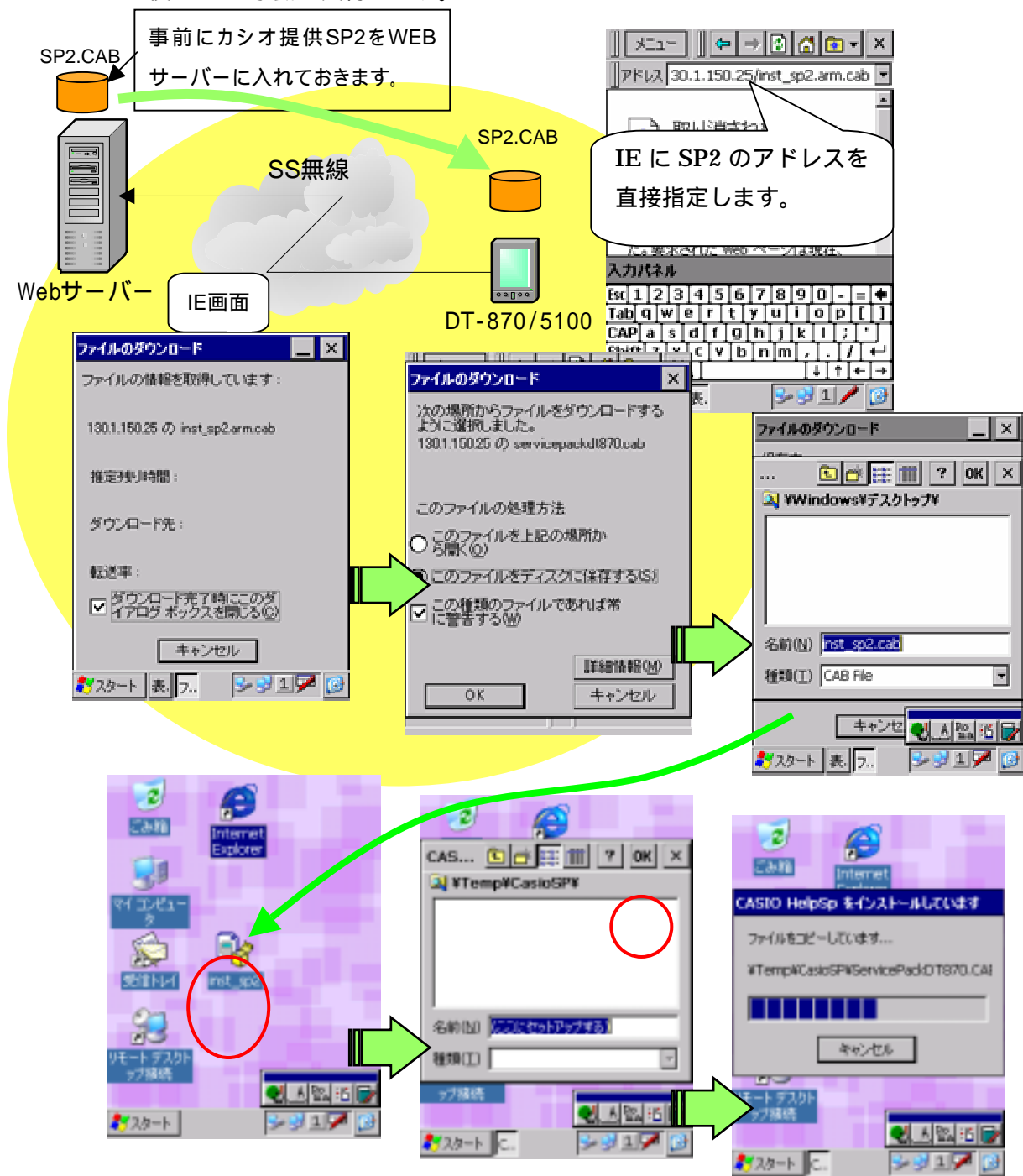


図3 .【例】WEB アプリケーションの場合

<【例2】内蔵アプリケーションの場合>

本部サーバーや拠点サーバーを利用し、SP2 ファイルを DT-870/5100 にダウンロードします。バージョンアップのボタン等を作成し、SP2 ファイルを実行する環境を新たに作成し、インストールを行います。

事前にユーザー様環境にて Service Pack 2 を DT-870、DT-5100 にダウンロードできる仕組みを構築しておく必要があります。

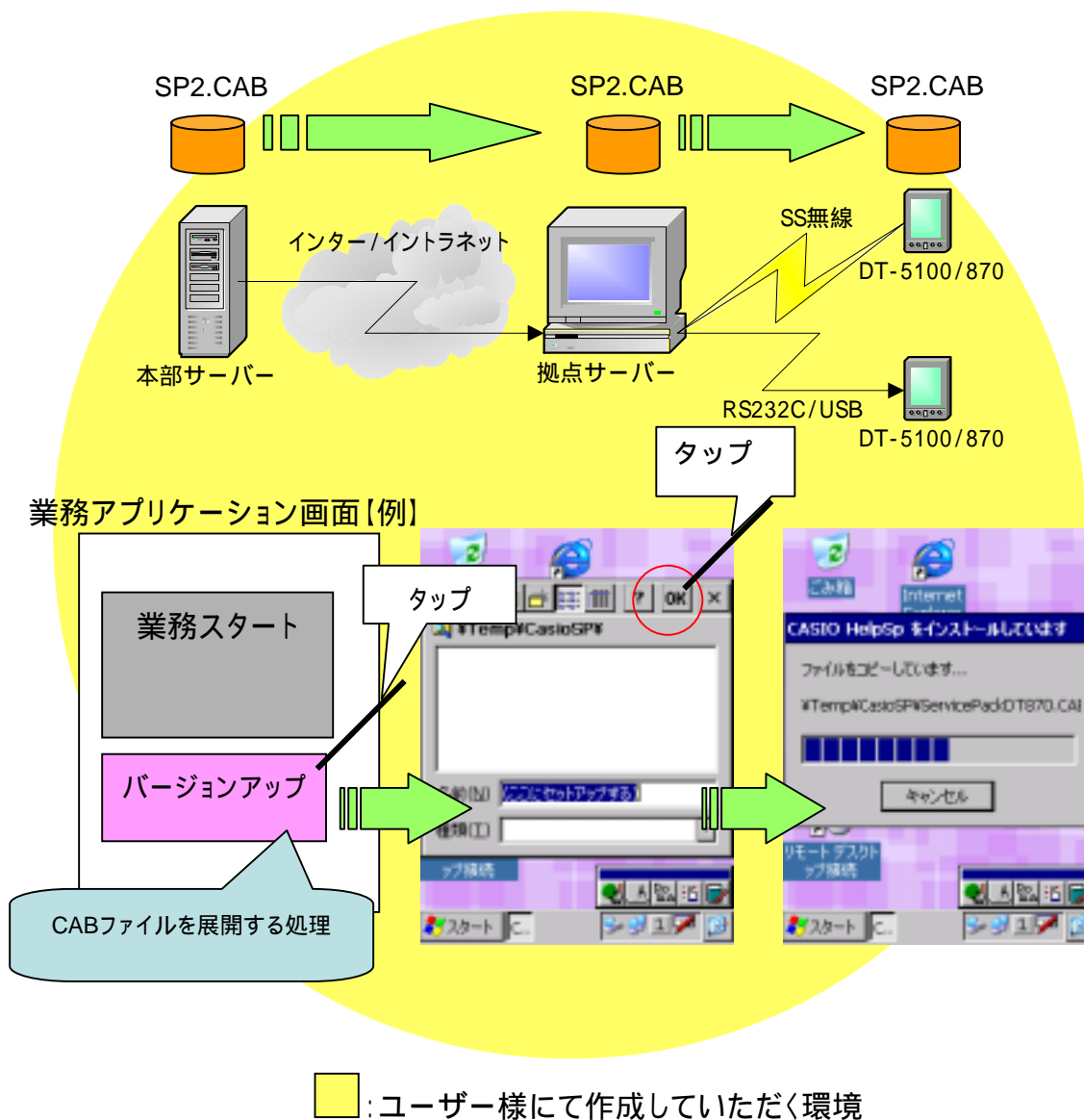


図4.【例】内蔵アプリケーションの場合

DT-870/DT-5100

Service Pack 2

インストールマニュアル

- 発行 -

カシオ計算機株式会社

システムソリューション営業統轄部